＜様式１＞　管理運営状況評価書　　：選択　　：自動計算のため入力不要

【対象年度：令和7年度】　　（　④ 社会体育施設　）

Ⅰ　施設概要・利用情報　　（単位：人、%、円、日）

施　設　名	掛川市大東北運動場	担当課名	文化・スポーツ振興課	担当係	スポーツ振興係
区　分	内　容　・説　明				
1 施設及び指定管理者の状況 (1) 設置条例名	掛川市スポーツ施設条例				
(2) 施設設置目的	スポーツの振興を図るとともに、市民（東遠圏域）の健康及び体力を増進させるため				
(3) 施設が有する設備・機能の概要	多目的広場（16,071㎡、両翼95m、中堅120m、観客席200席）、テニスコート（砂入り人工芝4面、ナイター設備有）、管理棟、駐車場（150台）				
(4) 施設建設年度	平成元年度				
(5) 耐震性能	あり　（耐震性能）　Ⅰａ				
(6) 将来予想される改修経費（想定年度と費用の見込）	施設内照明LED化（R8 1,103千円）				
(7) 指定管理者名	掛川市体協・ミズノ・鹿島建物協働体				
(8) 指定期間	平成29年　4月1日から　令和9年　3月31日まで				
(9) 債務負担行為設定の有無	☑ 設定あり　☐ 設定なし　※　設定ありの場合：期間　平成28年度　～　令和8年度　限度額：　12施設計　1,723,534千円				
(10)施設の管理運営形態	③ 指定管理料＋利用料金併用制度				
(11)自主事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。				
(12)その他事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	☑ 提出あり　☐ 提出なし　※　地方自治法第244条の2第7項による提出義務				
(14)利用者満足度調査等の実施の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　「実施あり」の場合、直近の実施年度：　令和7年度				

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
2 利用状況	(1) 施設利用者数	（目標値）	22,990	22,990	22,990	22,990	※　協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		（実績値）	22,704	22,548	23,498		
	内訳（施設・設備ごと）	①多目的広場	3,304	3,224	3,743		
		②テニスコート	19,400	19,324	19,755		
	(2) 施設稼働率（利用率）		R05実績	R06実績	R07実績		↓備考欄に算定式を記入してください↓
	（施設・整備ごと）	①多目的広場 A 平日昼間	11.5%	10.4%	13.2%		
		①多目的広場 B 平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%		
		①多目的広場 C 土日祝昼間	54.4%	57.2%	61.9%		
		①多目的広場 D 土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%		
		②テニスコート A 平日昼間	58.1%	54.0%	49.2%		
		②テニスコート B 平日夜間	79.1%	82.9%	83.1%		
		②テニスコート C 土日祝昼間	94.4%	91.2%	89.3%		
		②テニスコート D 土日祝夜間	58.3%	60.6%	57.5%		
		A 平日昼間					
		B 平日夜間					
		C 土日祝昼間					
		D 土日祝夜間					

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
3 管理運営状況	(1) 指定管理者名						※ 1-(7)　現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2) 利用者1人当たりの運営経費		335	353	295		
	(3) 運営日数		337	316	341	346	
	(4) 運営人員	① 正規職員	1.0	1.0	1.0	1.0	※ 指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		② 臨時職員	1.0	1.0	1.0	1.0	

Ⅱ　施設管理に係るコスト情報

（単位：円、％）

区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(1) 運営コスト（A）	① 人件費	5,041,565	5,448,160	5,102,893	5,330,000	
	② 印刷費	0	0	0	0	
	③ 通信費	169,356	186,180	185,816	180,000	
	④ 事務用品・旅費・図書費等	214,877	126,511	95,092	90,000	
	⑤ 借上料	1,436,930	1,450,834	768,064	124,000	
	⑥ 保険料・消費税(租税公課)等	496,850	497,170	517,130	541,000	
	⑦ その他(支払手数料・広告宣伝費・一般管理費・雑費)	251,282	248,022	269,604	252,000	
	小　計	7,610,860	7,956,877	6,938,599	6,517,000	
	対前年度増減率		4.5%	−12.8%	−6.1%	
区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(2) 施設コスト（B）	① 管理委託費（外注費）	1,222,807	1,498,942	1,265,513	1,560,000	
	建物管理委託	1,222,807	1,498,942	1,265,513	1,560,000	
	② 修繕費	138,050	56,980	233,871	620,000	
	③ 光熱水費	921,987	1,052,446	1,005,261	1,050,000	
	④ 燃料費	100,108	144,041	107,908	134,000	
	⑤ 清掃費	0	0	0	0	
	⑥ 保守点検費	0	0	0	0	
	⑦ その他（施設消耗品等）	1,124,495	1,473,554	1,209,286	2,286,000	
	小　計	3,507,447	4,225,963	3,821,839	5,650,000	
	対前年度増減率		20.5%	−9.6%	47.8%	
(3) トータルコスト（施設管理費の計）（A）＋（B）		11,118,307	12,182,840	10,760,438	12,167,000	
(4) トータルコストのうち、運営コストの割合		68.5%	65.3%	64.5%	53.6%	
(5) 施設の収入　※次頁に入力する		4,515,410	4,567,476	4,390,975		
(6) 運営コストのうち、利用料収入の割合		59.3%	57.4%	63.3%		

Ⅲ　収支差額の状況

(1) 指定管理料のみで運営している施設　　注：【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入				※ 施設利用料金は、掛川市に収入される
(b) 指定管理料				
収支差額　(a)－(b)	0	0	0	

(2) 利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設　　（単位：円）

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入	4,515,410	4,567,476	4,390,975	※ 施設利用料金は、指定管理者へ収入される
(b) 収支差額 【(a)－トータルコスト】	−6,602,897	−7,615,364	−6,369,463	
(c) (b)に対する市の支出額（＝指定管理料）	6,404,000	5,664,000	5,664,000	

(3) 自主事業及びその他事業の状況

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 自主事業の収入	527,730	1,291,183	1,227,364	
(b) 自主事業の支出	440,000	517,490	440,000	
収支差額　(a)－(b)	87,730	773,693	787,364	
(c) その他事業の収入	9,460	0	253,000	光熱費高騰対策支援金ほか
(d) その他事業の支出	0	0	0	
収支差額　(c)－(d)	9,460	0	253,000	

【単年度収支】

	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
単年度収支	−101,707	−1,177,671	334,901	(利用料金＋指定管理料＋自主事業収支＋その他事業収支)－トータルコスト
対前年度増減率		1057.9%	−128.4%	

Ⅳ　担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている		
1	設置目的を一部達成できていない		
0	設置目的を達成できていない		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度　＜達成：3点　8割達成：2点　6割達成：1点　6割以下の達成度：0点＞

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
A　施設全体の満足度	90%以上	100.0%	3	・市民がスポーツに触れる環境を確保し、利用者が安全安心に利用できる施設運営を目指す。 ・利便性を向上させるサービスを実施する。
B　サービス内容の満足度	90%以上	100.0%	3	・より利用しやすい施設となるよう、利便性の向上及び施設の安全性の確保に取り組む。
C　従業員応対の満足度	90%以上	100.0%	3	・引き続き接遇研修を実施し、従業員の資質向上に努める。
D　施設安全対策の満足度	90%以上	100.0%	3	・安全対策に関する職員の知識の向上 ・ヒヤリハット事例の蓄積、災害対策マニュアル等の周知や防災訓練の実施
E　美感・清潔感の満足度	90%以上	100.0%	3	・引き続き清掃マニュアルに基づく清掃点検を徹底し、日常清掃点検を強化する。
F　施設の利用者数	22,990人	23,498人	3	・施設利用者数の増加。 ・安全安心にスポーツができる環境整備を行い、施設の利用者数の目標を達成する。

(3) 収支の改善状況　※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点とする。

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	前年度より収支状況が向上している	3	
2	前年度と同等の収支状況となっている		
1	前年度より収支状況が縮小している		
0	収支差額が赤字になっている		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設（事業）の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 （施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討）	2	・民間事業者でも実施可能であるが、持続可能なスポーツ環境を確保するため行政の一定の関与が必要である。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 （直営化、一定額指定管理料制度など）		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 （独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など）		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 （直営化など）		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	・施設の安全対策や利便性向上、合宿の誘致など利用者のニーズを把握し、収支バランスの取れた経営に努める。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

31 ／ 33

Ⅴ その他自由意見